

試合番号 : 423	試合会場 : 埼玉県立武道館	観客数 :						
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:53	試合時間 : 02:53	主審 : 吉岡 奈々	副審 : 渡部 菜保子				
埼玉上尾メディックス	通算 10勝 7敗 ポイント: 32	25 第1セット 21	27 第2セット 29	25 第3セット 18	18 第4セット 25	25 第5セット 27	日立Astemoリヴァーレ	通算 8勝 13敗 ポイント: 23
監督コメント	まずは5週間ぶりに試合をすることができ、大変嬉しく思います。サンティアゴ、サーブに重点を置き練習をしてきました。今日は試合の中でサーブで優位に立つ場面が多く、練習の成果は確実に出ています。惜しくもフルセットで負けてしまいましたが、代わって入った選手が活躍しました。特に岩崎選手は出場後リーグでの復帰試合で、チームにも日本中にも勇気を与えてくれたと思います。明日も応援よろしくをお願いします。	2	3	監督コメント	3週間試合が空き、この期間でみっちり練習し、しっかり準備をして今日の試合に臨みました。連続失点で自分たちを苦しめてしまう展開が多くありましたが、なんとか粘り、大接戦を勝利することができました。この勝利は自分たちにとって価値ある勝利だと思うので次に繋げていきます。明日は対戦相手が変わりますが、この後の時間を有効に使い、明日も粘り強い試合をお見せできるよう精一杯頑張ります。引き続きご声援を宜しくお願い致します。			
要約レポート	今季1勝1敗の埼玉上尾メディックスと日立Astemoリヴァーレの対戦。第1セット、埼玉上尾は青柳のサービスエース、サンティアゴ、ロレンネの活躍でリードする。日立Astemoはタップのブロック、オクム大庭のスパイクなどで点差を縮めるも、埼玉上尾は佐藤のスパイクで日立Astemoを振り切る。第2セット、埼玉上尾は青柳、サンティアゴのブロックや内瀬戸、サンティアゴ、ロレンネのスパイクなどで6-0と好スタートする。日立Astemoは流れを変えるべくセッターを境に変え、オクム大庭の連続得点やチャレンスの成功などでムードを引き寄せ15-15と追いつく。デュースの白熱した接戦は、日立Astemoが室岡の連続スパイクで締めくくる。第3セット、埼玉上尾は佐藤、サンティアゴ、目黒の活躍で主導権を握り、日立Astemoも長内、タップ、室岡のスパイクなどで応戦するも点差は縮まらず埼玉上尾がセットを奪った。第4セット、序盤は日立Astemoの上坂、長内のスパイク、渡邊のブロックでリードしたところで、埼玉上尾は内瀬戸を投入して、ロレンネ、内瀬戸のスパイクでファーストテクニカルタイムアウトを迎える。埼玉上尾の内瀬戸、ロレンネ、日立Astemoの上坂、オクム大庭のスパイクで一進一退の攻防が続くが、中盤以降は日立Astemoが得点を重ね、セットを取り返す。第5セット、お互い譲らず白熱した攻防が続く。長いラリーを日立Astemoの上坂がスパイクを決めてムードを引き寄せコートチェンジする。埼玉上尾は、ロレンネ、目黒のスパイクで逆点しお互い一歩も譲らずデュースを繰り返した熱い戦いは、オクム大庭のスパイクで日立Astemoが制した。							

試合番号 : 424	試合会場 : 埼玉県立武道館	観客数 :						
開始時間 : 16:30	終了時間 : 18:09	試合時間 : 01:39	主審 : 津嶋 由香	副審 : 戸川 太輔				
デンソーエアリービーズ	通算 13勝 6敗 ポイント: 36	28 第1セット 26	25 第2セット 21	25 第3セット 23	25 第4セット	25 第5セット	ヴィクトリーナ姫路	通算 4勝 16敗 ポイント: 14
監督コメント	3レグの始まりを勝利で飾ることができました。試合の序盤は、相手のサーブとアタックの勢いに押される場面もありましたが、終盤に長いラリーを取るなどして流れを引き寄せることが出来ました。土曜日と日曜日で対戦相手が変わるので、頭を切り替えて、明日の試合に臨みます。今日も熱い声援を送って頂きありがとうございます。明日も宜しくお願い致します。	3	0	監督コメント	先週の反省を踏まえ、今週は練習の質の部分にこだわろうとやってきました。実際にオリエティの高い練習を積めたことがゲームのスタートで良い形となって表れたと思います。ただ、各セット共に20点以降のところでのフィニッシュの部分と、そこに至るまでのプレーをもう少し落ち着いてやらなければ、セットを取りきれないと思います。今から明日の試合に向けての準備をし、今日よりも良いゲーム、そして勝利をつかむ為にやりきりたいと思います。本日は応援ありがとうございます。明日も宜しくお願い致します。			
要約レポート	これまでの直接対決で2勝しているデンソーエアリービーズと、一矢を報いたいヴィクトリーナ姫路との一戦。第1セット、デンソーは中元、アコスタ、横田(真)の強力なスパイクで終始リードを保つが、姫路は田中などのサービスで流れを掴み、デュースとなる。しかし、デンソーはアコスタ、中元の光るプレーで姫路を突き放し、セットを先取る。第2セット、中盤まで一進一退の攻防が続くが、デンソーが中元、東谷、横田の好守備でボールを落とさず、セットを連取する。第3セット、さらに勢いに乗るデンソーは中元、アコスタのスパイクで得点を重ねる。しかし、姫路は貞包、田中、長野のスパイク、サーブで徐々に追いつき、中盤以降お互いに譲らない展開。姫路は長野のブロックで流れを呼び込み18-16とリードするが、デンソーはすぐに東谷のスパイク、中元のサーブで追いつき、最後はアコスタのスパイクでデンソーが勝利を収めた。							

試合番号 : 425	試合会場 : 大田区総合体育館	観客数 :						
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:55	試合時間 : 01:55	主審 : 佐藤 美里	副審 : 明井 寿枝				
NECレッドロケッツ	通算 13勝 4敗 ポイント: 37	25 第1セット 12	21 第2セット 25	25 第3セット 23	25 第4セット 11	25 第5セット	トヨタ車体クインシーズ	通算 4勝 19敗 ポイント: 13
監督コメント	本日もコロナ禍ではありますが、会場に足を運んでいただきありがとうございます。また、V.TVでの画面越しの応援やSNSによる応援もありありがとうございます。全ての応援が私達の力となっています。今日のゲームはブロックが非常に機能していて、準備してきたことをスタートから発揮できました。中盤以降、トヨタ車体の粘りに苦しみました。自分達のやるべきことを見失わずに立て直すことができたので良かったです。明日もタフなゲームとなると思います。皆様とこの大田区総合体育館で勝利を喜び合えるように頑張ります。明日も応援よろしくをお願いします。	3	1	監督コメント	両チームともスタートが重要と認識しており、そこに賭けて来ましたが出だして大きく引き離されてしまいました。その中でも、第2セットに地道にサーブとディフェンスで組み立てて奪取したのが良かったのですが、第3セット以降、稚拙なプレーが相次いでしまい、絶好の機会を自ら手離してしまっただけで非常に残念でした。NECは、気迫が伝わって来るだけでなく、厳しい局面でもフルスイングでスパイクを決めに行く姿勢が素晴らしいと感じました。皆様もこの試合から学び、もう一度作り直して、次戦に挑みます。皆様の応援ありがとうございます。			
要約レポート	前回の大田区総合体育館でのホームゲームと同一カードとなったNECレッドロケッツとトヨタ車体クインシーズの一戦。第1セット、序盤よりNECが好レシーブから廣瀬や古賀のアタックでリードする。対するトヨタ車体は、好レシーブで攻撃に繋げるも得点に結びつかない。中盤も島村のアタックや山田のブロックなどで点を重ね、NECのリードが続く。終盤、トヨタ車体は鳴原や村永が堅実にリド、ケルシーがアタックやブロックを決めて追いつくがNECの勢いを止められず、最後は廣瀬のブロックが決まり、NECがセットを先取る。第2セット、トヨタ車体は杉原のブロックや大川、数田のアタックなどで先行する。NECは、中盤の一進一退の攻防の中、島村の移動攻撃や山田の連続ブロックなどでリードしようとするも、トヨタ車体は粘り強く粘り続け、ハッターのブロックで優位に立つ。終盤、NECは古賀が奮起し追撃するが、トヨタ車体・数田のアタックが要所で決まり、セットを取り返す。第3セット、トヨタ車体は山上が攻撃陣を操り点を重ねる。対するNECは古賀や柳田のアタックが随所で決まり、序盤から優位に立つ。中盤、山田の活躍によりさらにリードを広げたNECを、トヨタ車体ケルシーの豪快なバックアタックなどで猛追する。最後は、古賀がアタックを決めてNECがセットを取る。第4セット、一進一退の攻防の中、NECは小島が懸命なレシーブでチームを鼓舞し、リードを奪う。対するトヨタ車体は、数田がサーブで狙われながらもアタックを決めるなどして粘るが、NECは澤田のサービスエースや我々のアタックによる連続得点でさらにリードを広げる。終盤以降も、NECは自分たちのバレーを展開してトヨタ車体を寄せ付けず、最後は山内がアタックを決めて勝利を収めた。							

試合番号 : 427	試合会場 : 富山市総合体育館	観客数 :						
開始時間 : 12:00	終了時間 : 13:18	試合時間 : 01:18	主審 : 増岡三佳子	副審 : 佐々木伸子				
KUROBEアクアフェアリーズ	通算 3勝 15敗 ポイント: 7	18 第1セット 25	7 第2セット 25	9 第3セット 25	9 第4セット	9 第5セット	JTマーヴェラス	通算 17勝 51敗 ポイント: 51
監督コメント	チームとして富山市での初のホームゲーム開催となりました。チャンピオンJTマーヴェラスを迎え勝利したいところでしたが、JTの高さ速さに対応できずに、一方的な展開での敗戦となりました。本日の修正をし、準備をして明日の試合に臨みたいと思います。ファンの皆様に応援に心より御礼申し上げます。	0	3	監督コメント	本日の富山大会は相手のホームゲームなので、自分たちのリズムでスタートしたかった。前半サーブミスでなかなか勢いに乗れず、苦しい時間もあったが、選手たちがセット中に修正し、ゲームをコントロールすることができた。また、メンバーチェンジした選手も集中力を高く持ち、勢いを取り戻して勝利することができた。明日はスタートからハードワークし、自分たちでしっかりとリズムを作っていきます。本日は、ご声援ありがとうございます。			
要約レポート	現在、16勝2敗でリーグ戦首位のJTマーヴェラスと、3勝14敗で最下位のKUROBEアクアフェアリーズとの対戦。KUROBEは、前回の試合から約1か月の実戦ブランクがあり、更にラッツなどの主力数人が登録から外れている状態。ホーム会場どう首位チームに挑んでいくか、若手選手の活躍が期待される。第1セット、JTはドルズ、田中が、KUROBEはコラム、小杉が得点を重ね、中盤まで2点差内で進む。JTが16-15から途中出場の和田のスパイク、田中のブロックなどで6連続得点しKUROBEを突き放してセットを先取った。第2セット、勢いに乗るJTが序盤からKUROBEを圧倒する。JTが7-5から田中のスパイクや、ドルズ、ダットダオのブロックなどで2度の4連続得点で15-6と一気にリードを広げる。更に15-7からは林のスパイク、途中出場の西川のバックアタックなど、任巻の連続10得点で一気にセットを連取した。KUROBEはセッターを皇加に途中交代させるもJTの流れは全く止められなかった。第3セット、このセットもJTの勢いが止まらない。また、KUROBEのミスによる失点も重なる。序盤からJTが連続得点を重ね一方的な展開でリードを広げる。JTが12-7から2度6連続得点し、KUROBEを圧倒した。							

試合番号 : 428		試合会場 : 富山市総合体育館				観客数 : 984						
開始時間 : 14:30		終了時間 : 15:45		試合時間 : 01:15		主審 : 北村 友香		副審 : 富田 博一				
岡山シーガルズ		通算	6勝	15敗	10	第1セット	25	久光スプリングス		通算	12勝	6敗
			ポイント : 20								ポイント : 37	
監督コメント	先週のホームゲームでの結束力が影を潜め、個々が自分に戻りすぎて本来とは逆のスタイルでゲームを進めてしまいました。特にサーブレシーブでは、相手の強気なサーブに対してためらう瞬間が多く、墓穴を掘ってしまいました。明日は切り替え、第2のホーム地のような気持ちで臨んでいきたいです。本日は応援誠にありがとうございました。				0	20	第2セット	25	3	先週の経験を生かして、課題に向き合っており、課題に取り組んできました。サーブで主導権を握り、ラリーで自分たちが良い状態で攻撃できたことが終始自分たちのペースで試合を運ぶことに繋がったと思います。明日のゲームでは、各セットの入りを意識し、ハードワークを続けたいと思います。本日もご声援ありがとうございました。		
						13	第3セット	25				
							第4セット					
							第5セット					
要約レポート												
現在、11勝6敗でリーグ戦5位の久光スプリングスと、6勝14敗で9位の岡山シーガルズの対戦。今シーズン1勝1敗と勝敗を分けており、勝負の3戦目。第1セット、久光が序盤から得点を重ねる。石井のスパイクなどで5連続得点し、8-2として主導権を握ると、その後も連続得点でリードを広げる。岡山はセッターを宮下から小野寺に交代するも流れは止められず、久光が7-10から井上の連続サーブミス、石井の連続スパイクなどで8連続得点し、大差で先取した。第2セット、岡山はセッターに小野寺を先発させる。立ち上がりから久光が井上、アキンラデウオのスパイクなどで6-1とし、このセットも一方的になるかみえた。しかし、岡山も佐伯、佐藤のスパイクで徐々にこのリードを埋めて行き9-11と2点差まで詰め寄る。終盤まで接戦の展開となるも、久光がアキンラデウオ、石井の連続スパイクで岡山を突き放し連取した。第3セット、久光が1-1から怒濤の11連続得点で完全に流れを掴む。この間、井上が5得点する活躍を見せ、岡山も選手交代で対応するも、久光の勢いを止められない。終盤に金田のスパイクなどで4連続得点し意地を見せるも得点差は埋まらず、最後は久光のアキンラデウオが強烈なスパイクを決め、久光が勝利した。												

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝	-敗		第1セット		通算	-勝	-敗	
			ポイント :						ポイント :		
監督コメント							第2セット				
							第3セット				
							第4セット				
							第5セット				
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝	-敗		第1セット		通算	-勝	-敗	
			ポイント :						ポイント :		
監督コメント							第2セット				
							第3セット				
							第4セット				
							第5セット				
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	-勝	-敗		第1セット		通算	-勝	-敗	
			ポイント :						ポイント :		
監督コメント							第2セット				
							第3セット				
							第4セット				
							第5セット				
要約レポート											